

Toujuen

基本理念：自分や家族、友人が利用したいと思うサービスの提供

62

令和5年8月吉日

奈良厚生事業団 長岡医師
と福祉の里グループ 社会
福祉 法人 長岡福祉協会
障害者支援施設 桐樹園
桐樹園家族会

とろじゆえん

※文字の色塗りは利用者様がOTと行いました。



相談支援センターふかさわ

係長（相談支援専門員） 宮木 秀幸

日頃より、当施設の事業運営にお力添えを頂きありがとうございます。

相談支援センターの業務の一つとして、施設に入所している方や在宅で、サービスを利用している方など、障害福祉サービスを利用していただく方に、相談支援専門員が担当者として受け持つことになっています。施設を利用していただく方やその他の福祉サービスをご利用されている方など、様々な方々を担当させて頂いています。その中で、定期的にご利用者にお会いし、サービスの利用状況や生活で困っていることは無いかなどを確認する役割を担っています。特に相談支援センターふかさわは、桐樹園に併設された事業所であるため、必要時はすぐにご利用者と事業所の間に入り、より良い支援を調整することが出来るメリットがあります。ぜひお気軽にお声がけください。

今年度の桐樹園では、「ご利用者一人一人の意思決定を反映させた良質な個別支援の実施」、「専門職としてのチーム支援」、「非常災害時や感染症発生時に迅速に対応できるように訓練を行い、信頼できる組織運営の実施」を目標に掲げています。相談支援センターふかさわも「チーム桐樹園」の一員として、同じ目標に向かい、ご利用者へのより良い支援に繋がるよう努めてまいります。今後ともご指導をよろしくお願い致します。

日中の取り組み

訓練

作業療法士（OT）が在籍し、ご利用者の希望を聞きながら実施しています。集団での実施を基本としていますが、身体機能面の維持、回復を目指し、個々に合わせた訓練メニューを行っています。

ご利用者も楽しみに参加されています。



なかなか
楽しいんだよね～

毎回この訓練に励み元気に過ごされております。
立ち上がりの安定を継続中です。

作業療法士からの声

体を動かしながら、少しでもご利用者に笑顔があふれ、日々の生活に潤いを与えられるよう身体面だけでなく、精神面もサポートしながら“元気に楽しく”をモットーにご利用者と一緒に訓練実施しています。



生活介護

今年度の新体制として、専門の職員を配置し、活動しやすいよう「げんきルーム」を模様替えしました。

担当職員からの声

今年度の通所事業について、地域で生活されている障害を持った方々から選ばれる施設を目指し、バージョンアップをしていきたいと考えています。

また、日中活動の充実を図り、通所ご利用者の方々にも参加していただく機会を増やすことで、充実した時間を過ごしていただけるよう努めていきます。桐樹園を利用して良かったなと思っていただけるように、様々なアイデアを出し合いながら、職員一丸となって頑張っていきますのでよろしくお願いいたします。



職員の取り組み

栄養課



ミキサー食には見えない!!
上顎と下顎で押しつぶせる固さに
調整してあります。

南瓜と茄子の味噌かけ

触感はミキサー食ですが、見た目が常食に近づくよう努めています。

食事を飲み込む事が困難になっ
た人向けに開発された食事「ミキ
サー食（嚥下食）」常食と変わ
りない「見た目・味」で提供でき
るよう工夫して作っています!!



今後も
普段の食事から行事食まで
写真を撮って
紹介していきますので
お楽しみに～!!

防災委員会



桐樹園では万が一に備えて、ご利用者の方々が災害時に安全に避難出来るよう、日中や夜間を想定し、近隣施設との合同訓練などを行っています。また、職員の防災機器等の取り扱いや備蓄品の確認なども欠かさず実施しています。

思っていた以上に
楽に運べる!!



備えあって
憂いなし!



ようこそ！ そうだんしえん
相談支援センターふかさわ・
分室サンスマイルへ！



そうだんしえん
 ～『相談支援センター』ってどんなところ？～

Q 『相談支援センター』とは、何をするとところ？

A 障害をお持ちの方の生活（住まいや就労、社会参加など）や福祉サービスの利用等についての相談を受け付けるところです。その人らしい暮らしを送ることができるように、相談員と一緒に考えます。

Q どんな人からの相談があるの？

A 主に市内在住の障害をお持ちの方やそのご家族、地域で障害をお持ちの方の支援や援助を行っている方からの相談を受け付けています。ご相談頂くにあたり、障害の種別や手帳の有無は問いません。

Q どんな人が働いているの？

A 社会福祉士（しゃかいふくしし）や精神保健福祉士（せいしんほけんふくしし）、介護福祉士（かいごふくしし）等の福祉の専門的な資格を持つ職員が相談員として働いています。

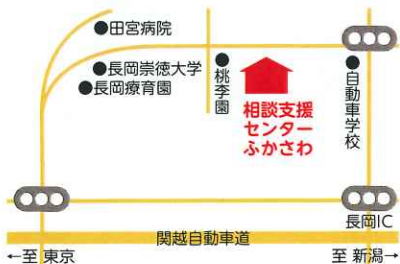
Q 相談員は何人いるの？

A ふかさわは7名、分室サンスマイルには6名の職員がいます。（令和5年4月現在）

Q 相談支援センターふかさわ・分室サンスマイルはどこにあるの？

相談支援センターふかさわ

受付時間 月～金曜日 8：30～17：30
 （土日祝、12/31～1/3を除く）
 〒940-2126 長岡市西津町字原4668番地
 障害者支援施設 桐樹園内
 TEL：0258-47-2208 / FAX：0258-47-2206
 E-mail：toujuen-fukasawa@nagaokafk.com



**相談支援センターふかさわ
 分室サンスマイル**

受付時間 月～金曜日 8：30～17：30
 （土日祝、12/31～1/3を除く）
 〒940-0854 長岡市中沢町663番地1
 TEL：0258-86-7812 / FAX：0258-86-7813
 E-mail：toujuen-sunsmile@nagaokafk.com



どうぞお気軽にご連絡ください！

5月14日(日)

桐樹園・桜花園の家族会 合同屋外環境整備



5月14日(日)に「桐樹園・桜花園合同屋外環境整備」が行われました。

当日は活動しやすい天候に恵まれたため、園周辺の草取りや枯葉の片付け、花の植え替えといった活動を、心地良い風が吹く中で進めることができました。約1時間半後には大変綺麗になり、ご利用者の方々からも「新緑が気持ちいいね、お花が綺麗だね」といった労いの言葉を頂くことができました。

GW明けからは、新型コロナウイルス感染症の警戒レベルが引き下げられたため、以前のようにご家族同士やご利用者との交流が広がっていくことを期待したいと思います。

今年度も引き続き、桐樹園家族会をよろしくお願い致します。

1月6日(金)

虐待防止研修

桐樹園では虐待防止に取り組んでいます。今後のご利用者支援において、より一層安心・安全な支援を提供できるよう、1月6日の虐待防止研修では田宮理事長より事例をまじえた講話を頂きました。



理事長講話



(令和5年1月～令和5年6月迄)

3団体(順不同)

- 秋桜会 様(理美容)
- パラダ 様(理美容)
- ジグザグスリー様(裁縫)

個人

- 橋本 和良 様(将棋)
- 安達 静夫 様(将棋)



(令和5年1月～令和5年6月迄)

- 令和5年4月18日
- 備品購入費(現金30万円)

匿名

- 令和5年6月19日
 - おしぼり蒸し器 1台
- 渡辺リネン様より



(令和5年1月～令和5年6月迄)

採用

- 令和5年4月1日
- 南雲 桜成(支援員)
- 高野 和香(支援員)
- 令和5年4月17日
- 杉森 遥(調理員)
- 令和5年5月22日
- 林 優衣(栄養士)

転入

- 令和5年4月1日
- 服部 想樹(支援員)
- (ふれ愛サポートセンターいずもぎきより)
- 番場 宏美(事務員)
- (本部事務局より)

転出

- 令和5年4月1日
- 齋藤 司(支援員)
- (ふれ愛サポートセンターいずもぎき)

退職

- 令和5年5月31日
- 黒澤 直樹(管理栄養士)
- 令和5年6月1日
- 小林 翔(支援員)
- (桜花園へ)



(令和5年1月～令和5年6月迄)

1件(支援に対するご意見)

お気づきの点がございましたら
お気軽にご相談ください。

- 苦情解決責任者
- 園長
- 棚橋 彩子

- 苦情受付担当者
- 生活支援課主任
- 相談支援センターふかさわ係長
- 大塚 裕
- 宮木 秀幸

- 第三者委員
- 小柴 昭彦 様
- 鈴木 敏子 様

県広域社会福祉施設整備助成



● 新潟県共同募金会様

車椅子送迎車両
1,363,000円

この度、赤い羽根共同募金の助成を受け、車両を整備しました。募金にご協力いただきました皆様にご感謝申し上げます。

ありがとうございました。